

2021年度 全国通訳案内士試験
第1次試験（筆記試験）英語

本試験

解答・解説

100満点中、70点得点で合格圏内

※ 本試験問題は著作権で保護されているため、本解答・解説には本試験問題は一部引用部分を除いて掲載してありません。また、この解答・解説を使った授業においても、画面上に表示することはできません。お読みになる際、また、授業をお受けになる際には、皆様がお持ち帰りになった問題を手元にご用意ください。

解答一覧

- 1-1 ④
- 1-2 ⑤
- 1-3 ⑦
- 1-4 ④
- 1-5 ①
- 1-6 ①
- 1-7 ①
- 1-8 ④
- 1-9 A : ①、B : ③
- 1-10 A : ⑤、B : ⑥
- 1-11 ③
- 1-12 ④
- 1-13 ⑥と⑦
- 2-1 ②
- 2-2 ①
- 2-3 ③
- 2-4 ③
- 3-1 ④
- 3-2 ③
- 3-3 ④
- 3-4 ②
- 4-1 ④
- 4-2 ③
- 4-3 ③
- 4-4 ①

【難易度】

⇒ 大問 1 のみ高、2 番、3 番は低、4 番は中。

【予想合格点】

⇒ ガイドライン通り 70 点か。

【問題傾向】

大問 1 総合英文読解、大問 2 英文和訳、大問 3 和文英訳、大問 4 日本事情英作文という構成は従前どおりだが、試験時間が 2020 年度までの 120 分から 90 分になった。従前 2 問あった総合英文読解問題が 1 本化され、大問ごとの狙いに明確な統一感がある。分量も、大問 1 : 40 点、大問 2 : 20 点 (5 題から 4 題に)、大問 3 : 20 点 (5 題から 4 題に)、大問 4 : 20 点 (5 題から 4 題に) と大問 2 以降がやや少なくなり、全体の配点バランスも良い。

その一方で、大問 1 が約 750 語と異様に長く、また、穴埋めを多く設け過ぎているために、非常に読み辛い。原文を読むと、問題なく理解できる程度の文章ではあるが、仕掛けが多く、また、編集の仕方にも無理があるため、英文自体の難易度が高いように思えた受験者も多かっただろう。しかし、原文は、理路整然とした話の流れがあり、また、内容もすばらしい。読者の力を試す試験問題という性質上、仕方がないところはあるが、空所の設け方や編集にもう少し工夫があってくれた方が良い気がする。

他方、大問 2 以下は解きやすい問題が多く、大問 2、大問 3 は満点を狙えるだろう。そうなると、大問 4 における失点を 1 問 (5 点) に押さえれば、大問 1 は 25 点以上を取れば合格圏に入ることになる。総合的にバランスの取れた読む・書く力があれば、落としたところを他で補うことができるため、語彙力・文法力・背景知識などを万遍なく伸ばすようにすることが大切と思われる。

ロックダウンを迎えた3週目に、何かましなことをやろうと、私は刺し子のオンライン教室に参加してみた。刺し子は日本語で「小さく刺すこと」を意味する、布を修復する伝統技術である。17世紀に生まれたこのパッチワーク技術は衣類の寿命を長くするためのものであった。最近、刺し子は西洋において、寄る年波で傷んだ心を埋め合わせるための少しばかりの慰めを求めるエコ志向や中年の主に女性の間で流行ってきている。

教室の主催者は、参加者に何か修繕するものを持って来るように指示していた。私の家には、閉経後の体重増加で縫い目がボロボロにされた服が圧倒的に多い。それにリンネル。シーツや枕カバーなど、母から引き継いだリンネルが山ほどあるのだ。子供のころの私が寝るのに使っていたものすごく古いものもあり、赤の「セント・マイケル」やサンセリフ書体の **Jonelle** のロゴが表示されたものもあり、遠い昔を思い起こさせる。私は縫い目のところが割けた大切な枕カバーを引きずり出した。

刺し子の目的は修復部分を隠すのではなく、良く見せることにある。そのため、あて布は、布の内側から小さく綺麗な縫い目で縫い付けて、割けた部分が見えるようにしておくのである。刺し子は日本文化の根源であるわび・さびを体現している。わび・さびには英語の直訳はないが、不完全・不十分な様子に美を見出す感覚を表している。刺し子では、洗練されたものの中に見いだされる強さと作業の細かさが大切で、パッチをあてて修復された衣類は、物事を顧みる源、あるいは、崇敬の源とさえなるのだ。インスタグラムでは、大量生産された衣服が独特で表現豊かなものになるように対照的な色や文様のあて布を巧みに使った刺し子の例を見ることができる。それらの作品は、個人の経験、趣向の産物であり、全く独自の繊細さと統一の取れた美しさがある。

私のあて布は、私の肥大化した腰のくびれを納めることができなくなった古い布製のベルトから切り出した。刺し子では、裂け目からほぐれてしまった糸を引き抜いて「整理」するが、それ以外はそのままにしておく。西洋では、そのようなあて布は綺麗な縫い目の縁を作って、内側にしまい込むものだが、それは刺し子の目指すところではない。事実、講師が言うには、ほころんだ糸をいくつか引き抜いて、ひざ掛けの縁のような、短くても整然としたほぐれ糸を作るそうだ。

ロックダウンの間、時間は変身してきた。時間がだらだらと過ぎることもあれば、弓から放たれた矢のように過ぎていく瞬間もあった。だが、刺し子には独特の時間がある。それは速すぎることもなく、遅すぎることもない。ハンガリー系アメリカ人心理学者の **Mihály Csikszentmihályi** は、この感覚を表すのに **flow** という言葉を創り出した。他の人なら「恍惚状態で」と言うのかもしれない。**flow** は、たまにしか起こらない満身に浸れる感覚である。何もかもが、躍起になって神経を尖らせさせ、地に

足の着いた感覚から我々を引き離そうとしている今、この感覚に出会ったのはちょっとした奇跡である。

刺し子はいいい加減な人やせっかちな人には向かない。私が時間や手間をかけてやろうとしなかったのはおそらくそれが原因だ。修繕が必要なものは何でも押し入れの奥の方に投げ入れて、他に何もすることのない日が来るまで放っておくのが常に簡単な解決法だった。まあ、そのような日は一度も来たことがなかったが。私の不慣れた修復技術ではどうしようもないほど傷んだ布は雑巾になっていった。だが今は、どのような種類の急用も不可能である。世界の半分が低速になっているし、コロナ禍が終わった時にどのような速度で生活をしたいかを考え直している人たちもいる。西洋で高まっている刺し子の人気は、目まぐるしさ、手短な様式、使い捨ての品々、ぼろ布といったものに飽き飽きしてきた気持ちを反映している。それは、かすかで静かに進行する、消費者主義、ひいてはおそらく資本主義そのものに対する我々の関係の見直しなのである。放っておけば性急になってしまう世界に対する「待った」のささやきなのである。

今回の教室は、美しく晴れた日の昼前で、窓から光の筋が差し込んでいた。私がやることに対して、外出を避けること以外に誰も何も求めていなかった。教室は無料で、講師も優しく知識が豊富だった。憤りのようなものは何一つ起こってこなかった。それどころか、縫い進めるに連れ、その衣類をもともと作った人、(おそらく)遠くに住んでいる女性とのつながりを感じたのである。その女性には生涯会うことはないだろうが、今もコロナ禍の前も、その女性の努力は私の刺し子よりもおそらく大きいだろう。

英国の4チャンネルのニュースにおける最近のインタビューで、心理学者でプロの楽観主義者である **Steven Pinker** 氏ももっと現実的なことを述べていた。彼が言うには、コロナ禍が過ぎれば、ほとんどの人は結局いつもの生活に戻っていくということだ。

おそらく、中年の暮らしによって私が拗ねてしまったところもあったし、期待の念も低くなってしまったところがある。だが、**Pinker** 氏が言っていることは正しいと思うし、コロナ禍によって絶望する理由などないと思う。コロナ禍から生まれるものが刺し子の世界のようなものであることを願うことで十分かもしれない。(つくろってはあるものの、より遅くなっている世界。ほころびや裂け目は見えるものの、生地の評価が下がるどころか、美しさ、高潔さ、遅しさが増している世界なのである。)

【出典】

Could the art of 'sasiko' help to mend our frayed world?

(<https://psyche.co/ideas/could-the-art-of-sashiko-help-to-mend-our-frayed-world>)

【傾向】

先にも書いたが空所が多いため、文脈が見え辛い。焦らずに分かるところから読んでいき、全体に目を通したところで、設問に取り組んでいった方が良いと思われる。並べ替えは日本語のヒントが無い上に、配点も完答5点と大きい。前後の意味をよく考え、文法力を駆使することが大切である。

1-1 ④

A the traditional art of fabric repair : 布を修復する伝統技術

⇒ 次の行に patching と出てくるので、刺し子の意味が推測できる。cloth (布) や clothes (衣類) もこの段階では可。knit (編み物) は不可。②、⑥消去。

B ...a vogue... among the eco-conscious... : エコ志向や…な人たちの間で流行って…

⇒ for (～にとって)、within (～の内輪で) は可。between は2者の間に用いるため不可。including は刺し子が主語なので目的語と合わないため不可。by、of は意味をなさない。③、⑤、⑦、⑧消去。この時点で①か④が残る。

C to compensate for ~ : ~を埋め合わせる

⇒ ここは for しか入らない。①消去で④が残る。後は確認。

D ...for me to have slept on them... : それらの上で私が寝ていた

⇒ 過去の意味を表す完了不定詞の意味上の主語を表すための for。having slept、sleeping は文法的に不可。to sleep は続く as a child と時制が合わないため不可。

E ...pillowcase with a rip at... : …に裂け目のある枕カバー

⇒ a rip が seam (縫い目) にある裂け目であることをつかむ。with 以外不可。

1-2 ⑤

⇒ 1-1-A が解けるならここは art が入ることが分かる。stab: 刺す、fray: ほころび、degradation : 強奪、redolent : 思わせる、の意味。

1-3 ⑦

F hence : したがって

⇒ therefore (ゆえに)、thus (このようにして)、as a result (その結果) はいずれも可。消去なし。

G still visible : それでも見えて

⇒ 前行に **not to hide** (隠すことではない) があるので、見えるようにする、という意味を選ぶ。 **quite apparent** は可。 **pretty stale** (とてもよどんだ)、 **more tranquil** (より静寂な) は不可。②、④、⑥、⑧消去。

H a sense of beauty : 美的感覚

⇒ **wabi-sabi** の説明。 **alienation** (疎外)、 **desolation** (孤独)、 **well-being** (富裕さ) は不可。①、③、⑤消去。残りは⑦。後は確認。

I On : ~上に

⇒ **At** は不可ではない。

J ...be folded in : 内側に織り込まれる

⇒ **up** や **around** はあり得るが、H での決定に従う。

1-4 ④

⇒ 刺し子のことを良く知らないと解けないが、諦めてはならない。①外側、②表面、③上側、④内側から、パッチをあてる位置を述べていることが想像できる。①、②、③はどれも同じ結果になるので、④を選ぶ。内側からパッチをあてると確かに裂け目が見えるようになる。

1-5 ①

⇒ この英文は省略が多く、文法に厳密に沿うなら書き換えた方がよい個所も多い。ここもそうで、**but otherwise it is left as it is** のように **it is** を補ったほうがよい。ここでの意味は、「裂け目からほぐれてしまった糸を引き抜いて「整理」するが、それ以外はそのまましておく」となり、**otherwise** は「それ以外は」の意味。

① 旅程はきつかったが、それ以外は楽しんだ。

② ガイドが言うことをメモしなさい。そうしないと一部を忘れますよ。

③ 彼女は電車の駅に釘付けだった。そうでなければ、夕食時間までにここに来たはずだ。

④ ほかに言いようがない (どうしようもない)。

⑤ 今出かけたほうがよい。さもないと最終バスに乗り遅れますよ。

1-6 ①

K that

⇒ **that** と **which** の関係代名詞なら可。 **all but** は **almost** の意味で不可。 **of being** は意味不明。③、④、⑤、⑦消去。

L repairing : 修繕

⇒ **to repair** は不可ではない。 **to be repaired** は自然。 **repaired** は不可。⑥消去。

M the speed at : ~の速度

⇒ rethink の目的語の名詞がくるので、at the speed や with the speed は不可。
speed の後の前置詞は with も可。②消去。この時点で①が残る。後は確認。

N except : ~を除いて

⇒ except 以外に入りそうなものはない。

O eventually : 結局

⇒ soon は after ~があるので不自然だが不可能ではない。surely、actually は可。instinctually (本能的に)、magically (不思議に) は無理すれば入る。hilariously (おかしく)、unerringly (間違いなく) は不可。

1-7 ①

⇒ 直前の shape-shift は「変身する」の意味。つまり、ロックダウンで、時間は速くも過ぎ、ゆっくりも過ぎたということ。それに対し、刺し子は neither too swift nor too slow (速すぎも遅すぎもしない) と述べている。そこから、drag は「ゆっくり進む」、have shot by as if ~は「弓から放たれた矢のように過ぎていく瞬間もあった」の意味と解釈する。

1-8 ④

⇒ 難問。この1文の意味は、「何もかもが、躍起になって神経を尖らせさせ、地に足の着いた感覚から我々を引き離そうとしている今、この感覚に出会ったのはちょっとした奇跡である。」となる。下線部には stability (不動性 = steadfastness) が近い。awkwardness (ぎこちなさ)、constancy (不変性)、magnanimity (寛大さ) はいずれも意味が遠い。

1-9 A : ① why、B : ③ or

⇒ 非制限用法の which は先行詞となる文と独立した補足説明文の主語として用いられることがある。この which は that と置き換えてよい。explains と why は続くことが分かるので、主語 + 目的語の形から try it out につなげていけば完成する。the を入れ忘れるとずれてしまうので注意。trouble と time は逆順でもよい。

Which probably explains A why / I'd never / taken / the / time / B or / trouble / to / try it out. (私が時間や手間をかけてやろうとしなかったのはおそらくそれが原因だ。)

1-10 A : ⑤ too、B : ⑥ mending

⇒ **inexpert + my + mending + skills**、および、**too + damaged** の筋が通る語句の塊を見つけていくのがコツ。

Textiles Atoo / damaged / for / my / inexpert / Bmending / skills / were / turned into cleaning rag. (私の不慣れな修復技術ではどうしようもないほど傷んだ布は雑巾になっていった。)

1-11 ③

⇒ 解けない。原文では、オの **a sashiko world** の後に次の補足がある。

: **patched but stronger, a world where the frays and tears are visible and, far from compromising the fabric, add beauty, integrity and strength.** (つくろってはあるものの、より逞しくなっている世界。ほころびや裂け目は見えるものの、生地の評価が下がるどころか、美しさ、高潔さ、逞しさが増している世界なのである。)

この点から考えて、正解は③となる。このカットされた部分については、編集上カットされた他のパラグラフに重要なヒントがあるが、いずれもカットされているため、解答を知る由もない。問題として成立していない。

1-12 ④

⇒ 7 段落目 (1 ページ目最終段落) の内容をベースにしているが、**resentment** (憤り) が唐突で不自然。冒頭の **This time** も今回の刺し子教室を意味しているが、前段落と脈絡が無く、意味を取りにくくしている。実は、このパラグラフの前に、重要な内容の段落が 3 つ省略されており、その部分を読まないと、なぜいきなり **resentment** という語が出てくるかが分からない。ここも編集不適切。ただし、消去法で選べないこともない。

- ① 17 世紀と書いてあったので室町時代ではない。
- ② 枕カバーを使ったと書いてある。
- ③ 第 6 段落に「西洋で高まっている刺し子の人気は、目まぐるしさ、手短な様式、使い捨ての品々、ぼろ布といったものに飽き飽きしてきた気持ちを反映している。」と書いてある。

1-13 ⑥と⑦

⇒ Wikipedia「刺し子」英語版 (<https://en.wikipedia.org/wiki/Sashiko>) の冒頭に、**Sashiko is a type of traditional Japanese embroidery or stitching used for the decorative and/or functional reinforcement of cloth and clothing.** と出てくる。これを参考にしたのであろう。意味は、①型染、②入れ墨、③屋台、④家紋、⑤香、⑥刺繍、⑦機能的な強化、⑧一方方向の繊維 (特殊素材の一種)。

(1) 日本人の手によって現在の形に作り上げられてきた盆栽の歴史は数百年前に遡るものの、人類が植物を育てて手入れをするようになって以来、人類が植物の形を整えてきたことは疑う余地がない。人類が最初に植物を器に入れて育てたのは、育てる人が移動しなかったり害から守りたかったような価値のある薬草や食用植物であった可能性が一番高い。

(2) 盆栽が発達した背景となった組織化された社会を忠実に映すような非常に厳格な様式やしきたりとともに、盆栽は、日本で見られる今日の姿に発達した。主に屋外で育てられる盆栽はしばしば、地域の気候条件に合った固有種を用いて、数世代にわたって手入れされ、父から息子へと受け継がれてきた。

ほとんどの人は、盆栽を保つために必要とされる時間のかかる作業に加え、毎日必ず霧吹きで水をかける必要があると信じている。この根拠のない話は、園芸用品店員から広められたもので、彼らは、つねに霧吹きすることで、小型のネズの木を屋外で長く保つことができると思っていたのである。

盆栽に関するもう一つの根拠のない話は、盆栽の世話は長い時間に及ぶ細かい作業と定期的な剪定が必要だという思い込みである。これは完全な誤りだ。(3) 昔からある屋外の盆栽はゆっくりと成長するので、種類によっては一年に一度しか剪定されないし、寒冷地域においては、冬の間ずっと最低限の世話をしながら寒い保管所に置かれたりする。

盆栽を育てて枯れないようにするのが難しいという評判にも関わらず、よくある室内用鉢植え植物を育てるのがある程度うまくできる人なら誰でも、有用な果実をつけることができる素晴らしい屋外の熱帯盆栽を育てることができるはずだ。盆栽用に調整できる有用で食用となりうる熱帯樹の種類は数多くあり、ほとんどの家庭にあるようなものとは違った、独特な観葉植物を飾ることが可能なのである。(4) その上に、美しい室内用の鉢植え植物から採れた産物を客人にふるまうことは、主人のおもてなしに独自の広がりを加えてくれるし、とてもやりがいのある経験となる。

【出典】

Bountiful Bonsai (By Richard W. Bender / TUTTLE)

(http://www.agrifs.ir/sites/default/files/Bountiful%20Bonsai%2C%20Create%20Instant%20Indoor%20Container%20Gardens%20with%20Edible%20Fruits%2C%20Herbs%20and%20Flowers%20%7BRichard%20W.%20Bender%7D%20%5B9784805312704%5D%20%28%29_1.pdf)

【傾向】

英文は読みやすい。正答と思われる選択肢には、必ずしも英文の構文通りになっていないものもあるが、不正解の選択肢には明確な訳の違いや訳落ちが含まれているため、英文の句ごとに日本語と見比べて行けば容易に正答が見つかるはずである。以下では、前掲の全訳例と本試験選択肢を見比べていくが、全訳例ではできるだけ原文の構文を崩さないように工夫してある。そのため、内容が合致しているかに注目してほしい。

2-1 ②

⇒ 日本人の手によって現在の形に作り上げられてきた盆栽の歴史は数百年前に遡るものの、人類が植物を育てて手入れをするようになって以来、人類が植物の形を整えてきたことは疑う余地がない。

- ① 「前衛的な」「改良を重ねた」などが異なる。
- ③ 「日本人の手によって」の意味がない。「最先端」「改良を目指しながら」、「成長促進」「成長傾向」「確実に分析」などが異なる。
- ④ 「数百年前位に既に完成させていた」「特徴を探り」「美しい形」「証明されている」などが異なる。

2-2 ①

⇒ 盆栽が発達した背景となった組織化された社会を忠実に映すような非常に厳格な様式やしきたりとともに、盆栽は、日本で見られる今日の姿に発達した。

- ② 「前衛芸術」「厳しい社会構造」「反発心」などが異なる。また、conventionsの訳がない。
- ③ 「一定の条件の下で」「話し合いで決定」「社会構造の発展」などが異なる。
- ④ 「厳しい形式主義」「合議制度」「先進的な様式」「社会構造の発展の未来」などが異なる。

2-3 ③

⇒ 昔からある屋外の盆栽はゆっくりと成長するので、種類によっては一年に一度しか剪定されないし、寒冷地域においては、冬の間ずっと最低限の世話をしながら寒い保管所に置かれたりする。

- ①「育てようとする…遅くなり」「スモモ」(prune の訳)、「実をつけない」、「収穫されたスモモの実」などが異なる。
- ②「遅いものが多くあり」「スモモ」「スモモの盆栽」「最低限の手入れで済む」などが異なる。
- ④「改良された」が2つあるが、原文と異なる。「寒冷地域」の意味がない。

2-4 ③

⇒ その上に、美しい室内用の鉢植え植物から採れた産物を客人にふるまうことは、主人のおもてなしに独自の広がりを加えてくれるし、とてもやりがいのある経験となる。

- ①「育てるお手伝い」「お客様にとって」などが異なる。
- ②「作品をお客様に差し上げる」などが異なる。
- ④「利用して制作」「お客様に差し上げる」などが異なる。

3-1 ④

⇒ **be entrusted to them by the Gods** は「神から親に委ねられている」の意味。

- ① **in the custody of** ～は「～の保護監督下で」の意味。
- ② **be entrusted to the Gods** は「神に委ねられている」の意味。
- ③ **be custodians of the Gods** は「神の監督者である」の意味。

3-2 ③

⇒ **be strongly reflected in** ～は「～に強く反映されて」の意味。

- ① **Buddhism idea** が不自然。**is strongly reflect in** ～が不自然。
- ② **reflects on** ～は「～を顧みる」の意味。
- ④ **Buddhism ideas** が不自然。**is strogly reflection in** ～が不自然。

3-3 ④

⇒ ～ **unsurpassed by plastics** は「プラスチックではかなわない～」の意味。

※ 日本文は「～には…ではかなわない」となるべきか。

- ① ～ **overtaken by plastic** は「～プラスチックによってしのがれる～」の意味。
- ② ～ **outstripped by plastic** は「プラスチックによって追い越される～」の意味。
cleanliness が不自然。
- ③ ～ **overtaken by plastic** は「～プラスチックによってしのがれる～」の意味。
cleanliness が不自然。

3-4 ②

⇒ **when not in use** は「使わない時は」の意味。**fold it up** は「itを包む」の意味。
他動詞に副詞が付いたものは、目的語が一般名詞の場合、**fold + O + up**、**fold up + O** の形のいずれも用いられるが、**it** のような代名詞の場合、前者の形にしかない。

- ① **fold up it** の語順が不可。
- ③ **transport** は可。**when not using** は不自然だが許容範囲。**when not using it** のように風呂敷を受ける目的語を置くとましになる。**you can folded up** は文法的に不可。
- ④ **bundle** は「束ねる」の意味で、風呂敷をそのように使う場合であれば可。
when not using は②と同じ。最後の **with** は意味不明で不要。

4-1 ④

⇒ 税率が低いその他の醸造酒（発泡性）に分類されるため、低価格で流通しているアルコール飲料。モルト以外の材料から、または、発泡性醸造酒に蒸留アルコールを加えて造られる。

① ビールあるいは発泡酒の部類に含まれず、また、低い酒税率が課されている、日本の旧酒税法の下で醸造業者によって開発されたアルコール飲料。

⇒ 何のことであるかは不明。

② 大麦、ライ麦、コーンなどをモルトに含まれる酵素で糖化し、酵母を加えて発酵させ蒸留して作られるアルコール飲料。

⇒ 焼酎やウォッカの類。

③ 特定の地域で製造され、その地域や店舗独自のブランドとして認識されているビール。多くが独特の製法で醸造され、独特の色と風味がある。

⇒ 地ビール・クラフトビール。

⑤ 原材料に占めるモルトの重量が水以外の原材料の 50 パーセント以下。モルト含有率 25% 以下で低税率のものが主力商品。

⇒ 発泡酒。

4-2 ③

⇒ 公衆浴場の入浴料金は物価統制令によって規制されている。

※ 政府の公式法律英語名では、**the Price Control Ordinance** となっている。

① 公衆浴場を運営するには、公衆浴場法に則って厚生労働省から、困難な状況でライセンスを取得しなければならない。

⇒ 地域の保健所が正しい。**in a difficult condition** は「厳しい基準の」の意味で使われていると思われるが、「困難な状況で」の意味にしか取れない。

② 多くの公衆浴場は、入れ墨をした人の利用を法律で (?) 禁じている。

⇒ **legally** の書き間違いか。いずれにせよ、法律上禁じられてはいない。

④ 明治時代になってようやく公衆浴場が広く使われ始めた。

⇒ 湯屋は江戸時代からある。

⑤ 地域による多少の差はあるものの、公衆浴場の一つの特徴は、壁に描かれた大きな絵やタイル画である。

⇒ 内容的に間違いではないが、主節の主語は **one characteristic** なので、動詞は **is** となるべき。

4-3 ③

⇒ この世界遺産の構成資産の一つが国立西洋美術館の本館である。構成資産が複数の国にまたがって存在する世界遺産は、トランスバウンダリー・サイト（国境を越える遺産）と呼ばれる。

① この世界遺産の構成資産の一つが国立新美術館である。構成資産が複数の国にまたがって存在する世界遺産は、トランスバウンダリー・サイト（国境を越える遺産）と呼ばれる。

⇒ 美術館名が異なる。

② この世界遺産の構成資産の一つが東京国立博物館である。構成資産が複数の国にまたがって存在する世界遺産は、シリアル・ノミネーション・サイト（連続性のある遺産）と呼ばれる。

⇒ 美術館名が異なる。広義において、トランスバウンダリー・サイトはシリアル・ノミネーション・サイトに含まれるため、間違いとは言い切れない。一般的に、後者は「百舌鳥・古市古墳群」のように、「～群」と呼ばれる一国内の連続性のある遺産を指す場合が多い。

④ この世界遺産の構成資産の一つが国立西洋美術館の本館である。構成資産が複数の国にまたがって存在する世界遺産は、シリアル・ノミネーション・サイト（連続性のある遺産）と呼ばれる。

⇒ ②の説明から、間違いとは言い切れないが、③が正解であろう。

⑤ この世界遺産の構成資産の一つが東京国立近代美術館である。構成資産が複数の国にまたがって存在する世界遺産は、トランスバウンダリー・サイト（国境を越える遺産）と呼ばれる。

⇒ 美術館名が異なる。

4-4 ①

⇒ 新型コロナウイルス関連の危機のために、移動の距離や時間が短い市場から人を引き付ける重要性に言及する語。

② マクロツーリズムと逆の概念として使われるようになった語。1人から3人による旅に言及し、新型コロナウイルス関連の危機における感染防止に留意して楽しめるもの。

⇒ マイクロツーリズムは人数の問題ではない。

③ 自然、歴史、文化等の地域資源がツーリズムによって害を受けるのを防ぎ、それらを最善活用することに力を入れる語。

⇒ サステイナブルツーリズムと思われる。なお、**focus on**の目的語が動詞になっており、また、文末の **from being damaged by tourism** は **protect** や **conserve** と連動するなど、構文が崩壊しているように見える。上記の和訳は構文を無視して意味優先で訳してある。

④ 日本人の現代生活や文化を試してみる外国人専用の観光旅行を指す語。

⇒ 「現代」の意味が分からないが、「文化体験旅行」みたいなものか。なお、**exclusive**の後には **to** とした方が良い。

⑤ 映画やドラマのロケ地を訪れ、地元の人たちの「おもてなし」を試してみるために景色や食べ物を楽しむことを意味する語。

⇒ 聖地巡礼。



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-14-5 サンエスビル 2F

TEL 03-5291-1820 FAX 03-5291-1821

<https://www.cel-eigo.com>

授業教材および授業内容（音声・映像など）の著作権は全て CEL 英語ソリューションズ™に帰属します。
著作者の許可なしに複製・印刷を行うこと、および、教材や授業ビデオのダウンロード元 URL を第三者に伝達・開示することを禁止します。